

令和7年2月20日

関係各位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
核融合科学研究所長
日米科学技術協力事業核融合分野研究代表者
吉田善章

令和6年度日米科学技術協力事業報告会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催することとなりましたので、御案内申し上げます。
については、準備の都合上、現地にて御出席いただける方は令和7年2月25日（火）までに核融合科学研究所研究支援課国際支援係へお知らせ願います。
なお、本件に係る出張依頼の公文書の送付は原則として省略します。御出席の方は、本通知にて所属事務担当部署へ周知いただきますよう併せてお願いします。

記

1. 日時 令和7年2月27日（木）13時30分～17時10分
令和7年2月28日（金） 9時30分～14時50分
（プログラムの都合により、時間が変動する場合があります。）
2. 場所 核融合科学研究所 管理・福利棟4階 第1会議室
【Zoom 接続情報】 <https://us06web.zoom.us/j/85261906691>
ミーティング ID: 852 6190 6691 パスコード: 650424
3. 旅費 核融合科学研究所負担（現地で御出席の方のみ）

【事務担当係】

核融合科学研究所管理部研究支援課国際支援係
TEL:0572-58-2858、2045 FAX:0572-58-2603
E-mail: kokusaishien@nifs.ac.jp

令和6年度 日米科学技術協力事業 核融合分野事業報告会 プログラム

1日目:令和7年2月27日(木)午後、 2日目:令和7年2月28日(金)午前・午後

会場:核融合科学研究所第一会議室

時刻	所要時間	分野	形態	実施年度	No.	課題	氏名	所属	職名
1日目:令和7年2月27日(木) 午後									
13:30	0:05					挨拶	吉田 善章	核融合科学研究所	所長
13:35	0:05					挨拶	久島 鉄平	文部科学省研究開発局	核融合科学専門官
13:40	0:05					日米協力活動全体の概要	森崎 友宏	核融合科学研究所	教授
13:45	0:15					量子科学技術研究開発機構の日米協力状況報告	梶原 健	量子科学技術研究開発機構 量子エネルギー部門 那珂研究所	上席研究員
14:00	0:12	炉工学				核融合炉工学分野の総括報告	柳 長門	核融合科学研究所	教授
14:12	0:12	炉工学	J to USWS	R6	FT6-1	核融合炉設計と炉工学重要研究課題に関するワークショップ	柳 長門	核融合科学研究所	教授
14:24	0:12	炉工学	J to US派遣	R5	FT5-2	光反射率測定による高密度プラズマ照射したタングステンの表面変質の評価	宮本光貴	島根大学	教授
14:36	0:12	炉工学	J to US派遣	R6	FT5-1	照射下におけるタングステン表面変質の分光エリブソメトリーによるその場測定	宮本光貴	島根大学	教授
14:48	0:12	炉工学	J to US派遣	R6	FT1-1	高温超伝導ラザフォードケーブルの電磁特性に関する研究	尾花哲浩	核融合科学研究所	准教授
15:00	0:12	炉工学	J to US派遣	R6	FT5-2	PISCES-RF装置ヘリコン波プラズマの波動特性の評価	瀬戸拓実	筑波大学大学院	博士後期課程2年
15:12	0:10	休憩							
15:22	0:12	物理				核融合物理分野の総括報告	増崎 貴	核融合科学研究所	教授
15:34	0:12	定常運転	US to JWS	R5	FP2-1	液体金属プラズマ対向機器による定常運転原型炉の熱・粒子制御	廣岡慶彦	中部大学	教授
15:46	0:12	定常運転	J to USWS	R6	FP2-1	液体金属プラズマ対向機器による定常運転原型炉の熱・粒子制御	廣岡慶彦	中部大学	教授
15:58	0:12	定常運転	J to US派遣	R6	FP2-3	全波計算による進行波アンテナのシース形成の研究	安立史弥	東京大学新領域創成科学研究科	博士1年
16:10	0:12	定常運転	US to JWS	R6	FP2-4	高周波電力による加熱及び電流駆動の物理	西浦正樹	核融合科学研究所	准教授
16:22	0:12	高ベータ	US to JWS	R6	FP3-3	3次元構造を伴うMHD現象の計測と制御	古川勝	鳥取大学	教授
16:34	0:12	閉じ込め	J to US派遣	R5	FP4-2	帯状流と位相空間渦の相互作用の観測	佐々木真	日本大学生産工学部	専任講師
16:46	0:12	閉じ込め	US to JWS	R6	FP4-2	磁場閉じ込めプラズマにおけるLarge Orbit Ionの役割	浅井朋彦	日本大学理工学部	教授
16:58	0:10	日米事業に関する意見交換							
1日目終了									

1日目:令和7年2月27日(木)午後、 2日目:令和7年2月28日(金)午前・午後

会場:核融合科学研究所第一会議室

時刻	所要時間	分野	形態	実施年度	No.	課題	氏名	所属	職名
2日目:令和7年2月28日(金)									
9:30	0:12	計測	J to US派遣	R6	FP5-1	X線計測を用いたRFPプラズマの三次元ヘリカルコア形成メカニズムの実験的解明	稲垣泰一郎	京都工芸繊維大学	博士課程2年
9:42	0:12	計測	J to US派遣	R6	FP5-2	DIII-D におけるマルチスケール乱流間相互作用の研究	那須達丈	総合研究大学院大学	博士後期2年
9:54	0:12	計測	J to US派遣	R5	FP5-2	LAPDにおける位相空間乱流の計測	小林達哉	核融合科学研究所	助教
10:06	0:12	密度科学	J to US派遣	R6	FP6-3	レーザー生成強磁場用いた磁気リコネクションの実験研究	境健太郎	核融合科学研究所	助教
10:18	0:12	密度科学	J to US派遣	R6	FP6-4	重イオン慣性核融合のためのレーザーイオン源のイオンビーム引出しに関する研究	高橋一匡	長岡技術科学大学・電気電子情報系	准教授
10:30	0:12	密度科学	US to JWS	R6	FP6-5	レーザー核融合エネルギー科学に関するワークショップ	岩田夏弥	大阪大学レーザー科学研究所	教授
10:42	0:10	休憩							
10:52	0:12	JIFT				JIFT分野の総括報告	洲鎌 英雄	核融合科学研究所	教授
11:04	0:12	JIFT	J to US派遣	R6	JF-2	グラフィックスプロセッサによるヘリカル閉じ込めプラズマの運動論的乱流シミュレーション	龍野智哉	電気通信大学	教授
11:16	0:12	JIFT	J to US派遣	R6	JF-3	ダイバータ熱流束幅のトカマク境界層プラズマ乱流シミュレーションに関する共同研究	瀬戸春樹	量子科学技術研究開発機構	主任研究員
11:28	1:32	休憩							
13:00	0:12	FRONTIER				FRONTIER総括報告	波多野雄治	東北大学	教授
13:12	0:12	FRONTIER	J to USWS	R6	MM-2	種々の中性子照射材を用いた水素同位体挙動およびモビリゼーション	大矢恭久	静岡大学	准教授
13:24	0:12	FRONTIER	J to US派遣	R6	MM-5	照射損傷をもつ先進プラズマ対向材における水素同位体滞留挙動とそのHe照射効果	大矢恭久	静岡大学	准教授
13:36	0:12	FRONTIER	J to US派遣	R6	MM-3	ダイバータ用複合材料中の界面における照射効果	岡 弘	北海道大学	准教授
13:48	0:12	FRONTIER	J to US派遣	R6	MM-9	真空喪失事故模擬条件下における中性子照射タングステン材料の反応挙動	松本あずさ	東北大学	博士課程2年
14:00	0:12	FRONTIER	J to US派遣	R6	MM-10	中性子照射および鉄イオン照射した先進プラズマ対向材における高フラックスプラズマ照射とその水素同位体滞留評価	星野柚香	静岡大学	修士2年
14:12	0:12	FRONTIER	J to US派遣	R5	MM-11	爆発接合タングステン被覆F82H界面強度特性に及ぼす中性子照射影響	関 航太郎	東北大学 工学研究科 量子エネルギー工学専攻	学生(D2)
14:24	0:12	FRONTIER	J to US派遣	R5	MM-12	熱中性子シールドした中性子照射タングステン中の高温下での重水素滞留挙動に及ぼす結晶構造・添加元素の影響評価	小林真	核融合科学研究所	准教授
14:36	0:12	FRONTIER	J to US派遣	R5	MM-9	UFG-WおよびW-Re合金へのD-He混合プラズマ照射による重水素滞留挙動	信太祐二	北海道大学	助教